

2016年10月8日(土)										
金沢市文化ホール					金沢商工会議所会館					
第1会場(ホール棟1F 大ホール)			第2会場(展示棟2F 大集会室)			1F ホール				
8:55~9:00 開会式										
9:00										9:00
9:30	9:00~11:00 シンポジウム1 輸血・細胞治療学の 進歩	組織血液型ABO系の生物学的意味 The biological meaning of the histo-blood group ABO system	山本文一郎							9:30
10:00		免疫応答を制御する免疫システムと免疫療法への応用	三宅 幸子							10:00
10:30		HLAハプロタイプホモドナー由来再生組織に対してヘテロレシビエントのNK細胞が起こしうるアロ反応とその制御法の開発	河本 宏							10:30
11:00										11:00
11:30	11:05~12:35 シンポジウム2 輸血臨床から学ぶ副作用の新たな視点	輸血後アレルギー性副作用の機序	保井 一太							11:30
12:00		輸血とE型肝炎	松林 圭二							12:00
12:30		TACOの機序	岡崎 仁							12:30
13:00	12:50~13:40 ランチョンセミナー1 共催: テルモBCT(株)	病原体低減化技術の現状—モグラ叩き?— (日本語スクリーン併設)	Heather Pidoke	12:50~13:40 ランチョンセミナー2 共催:(株)カインス	血小板減少症とADAMTS13	上田 恭典				13:00
13:30										13:30
14:00	13:50~15:50 ワークショップ 地域の特性を生かした輸血医療の均てん化	超少子高齢化時代の地域医療の変貌	埴岡 健一							14:00
14:30		日本輸血・細胞治療学会の取り組み(小規模・在宅医療の現状調査)	北澤 淳一							14:30
15:00		合同輸血療法委員会(石川県)の取り組み	二木 敏彦							15:00
15:30		地域血液センターと医療機関の連携について	面川 進							15:30
15:30		2025年問題に対する地域血液センターの挑戦	塩原信太郎							15:30
16:00	15:50~15:55 閉会式									16:00
16:30	16:15~18:15 認定輸血検査技師更新必須講座 チーム医療の一員として、臨床を知ろう、共に考えよう!	ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)~情報発信に必要な検査専門家としての技術と知識~	小宮山 豊	16:15~17:30 看護師ブラッシュアップセミナー 看護師への輸血教育の現状とこれから	日本輸血・細胞治療学会における看護師への教育活動	藤井 康彦	16:30~18:30 細胞治療認定管理者制度指定講習会	γδ型T細胞を用いたがん免疫細胞療法の開発: トランスレーショナルリサーチから再生医療等安全性確保法への対応	小林 博人	16:30
17:00		妊婦の不規則抗体スクリーニング	寺本 勝寛		看護師による院内での輸血教育-輸血チーム医療における学会認定・臨床輸血看護師の役割-	西塚 和美				17:00
17:30		原発性免疫不全症と造血幹細胞移植	金兼 弘和		認定輸血検査技師からの看護師への教育-検査技師と看護師とのコラボレーション-	吉田 正明				17:30
18:00					医師による看護師への輸血教育	河野 武弘				18:00
18:30				看護師の合同輸血療法委員会ワーキンググループ活動への参画	松本 真弓			遺伝子治療と関連法規について	山口 照英	18:30